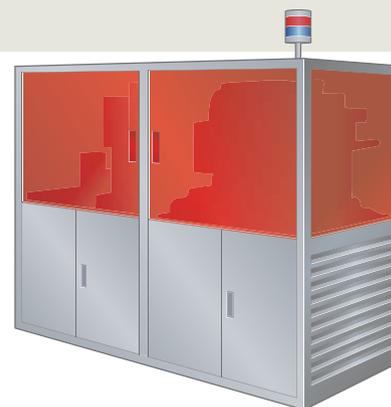


# 導入事例 4 履歴管理を簡単に行ないたい

導入企業：医薬品製造装置メーカー様

## ■ センサの検出内容

ワークの検出や各種ロボットの動作確認など。



## ■ 通信ユニットで問題解決!

**BEFORE** センサの初期状態や変更内容をすべて手書きで記録していた。

センサの初期状態を記録するために、しきい値や現在値を手書きで残していた。

**AFTER** データを一括で読み込み、CSV形式で保存できました。

沢山のセンサを使っている場合、一括してデータで吸い上げ設定ファイルとして保存できます。



■ CSVで書き出し

項目	Unit1	Unit2	Unit3	Unit4
出力しきい値1	2200	500	30	1000

**CSVで一括管理!**  
 データ管理にはPC設定ソフト **SC-PC1**がお勧め  
 ※CC-Link用通信ユニット専用

米国FDA発効の **21 CFR Part 11** にも役立ちます

※FDA(米国食品医薬品局)が製薬業界に対し、一定の要件を満たすシステムであれば「電子記録・電子署名」が「紙の記録」「手書き署名」と同等とする規則。

# BEFORE

センサの操作・管理が大変だった。

- 1 離れた場所にあるセンサの状況確認は、現場にわざわざ出向いている。
- 2 ワークの種類ごとに、作業者がセンサ1台1台を手作業で変更している。
- 3 装置のメンテナンスは、センサのトラブル発生後に行っている。
- 4 センサの操作で設定ミスが起きている。

⋮

⋮

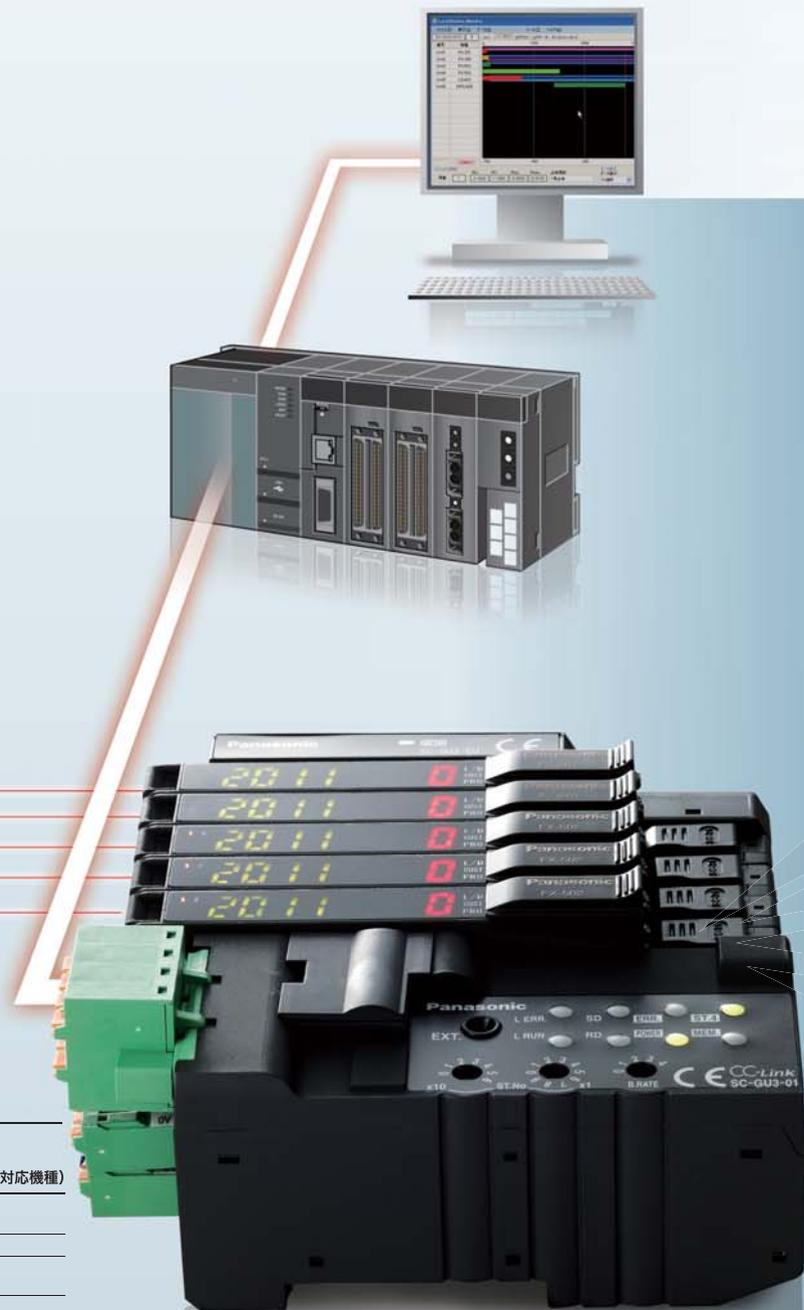
## SC-GU3 対応センサ

デジタルデータの通信が可能になるセンサ群 (光通信対応機種)

ファイバセンサ	FX-501,FX-502,FX-301,FX-305
レーザセンサ	LS-403
圧力センサ	DPS-401,DPS-402
センサ入力ユニット	SC-T1JA

出力情報 (ON/OFF) のみ通信が可能になるセンサ群 (光通信非対応機種)

ファイバセンサ	FX-301 FX-301 (B/G/H),FX-301-HS
マニュアル設定ファイバセンサ	FX-411,FX-412,FX-311 (B/G)
リーク/リキッドファイバ専用 ファイバセンサ	FX-301-F,FX-301-F7
レーザセンサ	LS-401
小型近接センサ	GA-311
1チャンネル入力増設ユニット	SC-T1J
8チャンネルコネクタ入力ユニット	SC-T8J (SC-BUとの組合せにて)



AFTER

わずかな作業で  
センサをフル活用。

CC-Link 対応

**SC-GU3-01**



Device Net 対応

**SC-GU3-02**



Ether CAT 対応

**SC-GU3-03**



RS485通信対応

**SC-GU1-485**

